

令和5年度 第4回施設長会 会議資料

(川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会)

— 議 題 —

- 1 各プロジェクト委員会の進捗状況等について … 資料1
 - (1) 災害プロジェクト委員会について
 - (2) 人材プロジェクト委員会について
- 2 施設長会情報交換テーマについて … 資料2
- 3 民間社会福祉施設従事者福利厚生費助成事業について … 資料3
- 4 施設部会ホームページについて … 資料4
- 5 コネクションズかわさき（地元企業との交流会）について … 資料5
- 6 ふくしの出張講座について … 資料6
- 7 中原区オンライン体操について … 資料7
- 8 第58回関東ブロック老人福祉施設研究総会について
- 9 その他

各プロジェクト委員会の進捗状況について

1 災害プロジェクト委員会・防災班長会議

(1) 第3回災害プロジェクト委員会・防災班長会議 / 9月5日(火) 10時～11時

«協議概要»

① 川崎市総合防災訓練(9/3)について

1) 日時

2023年9月3日(日) 9時00分から10時30分

2) 会場

生田まほろば

3) 参加者

稲垣副委員長(わらく桃の丘)、見原委員(ビオラ川崎)、寺下委員(幸風苑)、佐藤委員(ひらまの里)、登坂委員(和楽館)、藤谷委員(菅の里)、佐藤委員(潮見台みどりの丘)

※山口委員長(生田まほろば)は当日の施設責任者として参加

4) 当日の内容

①二次避難所開設訓練(発災3日後想定)

②多摩班物資移送訓練(菅の里、太陽の園、しゅくがわらからの物資移送)

5) 反省点・感想等

- ・二次避難所の配給物資を複数職員で確認するのは良い。実際に被災したらそこまで人員を割けるものなのか不安。
- ・応援職員の想定。受入れマニュアルを明確にしておいた方が良い。服で色分けしていると役割が分かりやすい。特に何名も来ている場合は分からなくなってしまう。
- ・実際になにをやっているのか分かりにくかった。動きが分かりやすいものがあると良い。
P Cの画面をプロジェクターで映せると何をやっているかが分かり良かったかもしれない。
思ったよりも人が取られると感じさせられた。人数が多すぎるかなと思ったが、実際の受け入れを考えると、あれだけのスタッフが必要になる。

- ・スタッフの動きが良かった。応援職員だと分かるような（ビブス等で）対応が必要。
段ボールベッドは2人で組み立てても時間がかかっていたので、簡易ベッドやテントなんかも良いかもしれないと感じた。また、セコムの一斉メール（職員の被災状況を確認するもの）は有用だと感じた。

②各班の取り組みについて

※別紙参照

③市内施設での施設間連携の強化

- ・「非常災害時の相互の応援に関する規約」や「災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称 E-Welfiss）」を運用し、実効性のある施設間連携を推進する。
- ・川崎市内の施設間連携及び情報共有をより一層発展させていくため、他都市との情報交換や意見交換を実施する。

【検討事項】他都市との情報交換や意見交換等についてどの都市と実施するか？

1) 横浜市

横浜市社協高齢福祉部会の中に災害プロジェクト委員会があり、市内を南部・中部・北部のブロックに分けて特養・地域ケアプラザから委員を選出。

12名がプロジェクト委員になっている。

⇒区によっては町田市や稲城市、多摩市、大田区と隣接しているところもあるが、市全体を考えると地形等を考えても横浜市と情報交換するのが良い。

横浜市を第一候補として調整を進めていく。

2) 稲城市

稲城市社協は社会福祉法人連絡協議会の事務局を担っている。この協議会は、市内の高齢・障害・児童の施設の協議会になっているのだが、全施設で14施設になる。

高齢者施設のみだと、特養3施設、ケアハウス1施設の4施設。

高齢者施設だけで集まって連絡会をやっているようなので、意見交換の提案をすることはできる。

⇒多摩区は稲城市と隣接しているので、プロジェクト委員会としては横浜市と情報交換するのが望ましいが、多摩区としては稲城市とも情報交換したい。

(2) 今後の予定

第4回災害プロジェクト委員会 / 10月31日（火）10時～

各班の訓練について

	年月日	開始時間	場所	内容
川崎班	令和5年10月11日	13:30	ビオラ川崎	多摩麻生合同訓練に倣った情報伝達・物資移送訓練 区内8施設が参加
幸班	令和5年8月31日	10:00	夢見ヶ崎（集合）	区内8施設を巡回し、搬入経路等確認 まずは顔の見える関係づくりの構築を進める 入口が思っていた場所と違っていたり、駐車スペースがなかったりと気づきが多かった
中原班	令和5年11月（調整中）		すみよし（調整中）	
高津班	令和5年9月26日	10:00	高津山桜の森	模擬被災状況をE-Wefssにて情報発信・物資移送訓練 10施設が訓練に参加
宮前班	令和5年10月19日	10:00	鷲ヶ峰	リモート会議で内容を検討した上での情報伝達・物資移送訓練
多摩班	令和5年9月3日	8:30	生田まほろば	情報伝達・物資移送訓練（二次避難所立上げ訓練と併せて実施） 6施設が参加 不参加者であっても連絡だけは入れてもらう、物資を搬入してくれた施設長がしばらく放置されていた等が反省点
麻生班	令和5年9月19日	10:00	区内施設	10時 情報伝達訓練開始、10時30分 施設連携水しレー訓練 リレー形式の方が近隣施設との顔つなぎができる 搬入と搬出で近隣2施設との繋がりをもてる
麻生班	令和5年10月17日	13:30	虹の里	情報伝達・物資移送訓練

2 人材プロジェクト委員会

(1) 第3回人材プロジェクト委員会 / 9月20日(水) 14時～15時

«協議概要»

① ハローワーク「福祉の仕事」説明会について

1) 9月15日「福祉の仕事」説明会の報告

HW 川崎とエポックなかはら会場で説明会を実施。

平山副委員長（エポックなかはら）が人材P委員として参加。

「施設でのケアの実際」の講話と「福祉の現場からの声」の司会のいずれも平山副委員長が担った。

茶園委員がオンラインで参加して、実施の様子を見学。

2) 今年度の福祉の仕事説明会

日程	委員（南）	委員（北）
5/19（金）	大師の里 古敷谷施設長 ※ハローワーク川崎	新緑の郷 小林施設長 ※福祉パルなかはら
7/14（金）	新緑の郷 小林施設長 ※ハローワーク川崎	生田広場 神田施設長 ※福祉パルたかつ
9/15（金）	すみよし 和田施設長 ※ハローワーク川崎	すえなが 平山施設長 エポックなかはら
11/8（水）	しおん 伊藤施設長 ※ハローワーク川崎	すえなが 平山施設長 ※福祉パルみやまえ
1/19（金）	等々力 岩壁施設長 ※ハローワーク川崎	多摩川の里 茶園施設長 ※福祉パルたま
3/8（金）	新緑の郷 小林施設長 ※ハローワーク川崎	金井原苑 吉野施設長 ※福祉パルあさお

・ 11月8日（水） ハローワーク川崎・福祉パルみやまえ

講話①：伊藤委員 司 会：平山副委員長

- ・ 1月19日（金） ハローワーク川崎・福祉パルたま
講話①：茶園委員 司 会：岩壁副委員長
- ・ 3月8日（金） ハローワーク川崎・福祉パルあさお
講話①：吉野委員 司 会：小林委員長

② HW 動画班会議について

1) 対象者（メインターゲット）について

- ・ HW主催「福祉の仕事」説明会・相談会の参加者の大半はちょっとだけ福祉の仕事に興味がある方。経験者は2会場合わせても数名程度。また、年齢層も40代～60代の方が多いことから、50代前後の未経験の方を対象に一から分かりやすいものを作っていく。

2) 構成について

- ・ 20分という限られた時間になるため、内容を確定してから構成を検討していく。

3) 内容について

- ・ 介護補助に興味のある方が多い。敷居を低くするためにも介護補助の紹介を含める。できる人のために介護職の紹介も必要。通所スタッフ、運転手、夜警スタッフ、清掃スタッフなど、こういった仕事があるのかを具体的に提示していく。また、ボランティア以上お仕事未満の役割があることも伝える。
- ・ どのレベルの仕事になると資格が必要になるかも示す。
- ・ 73歳定年の施設もあるので、60代前半～半ばでもまだまだ働けることをPRしていく。
- ・ 連携している各専門職のスライドでは、ベッドメイキング等の写真や動画を差し込む。
- ・ シフトや働き方（短時間や夜勤のみ等）の部分も具体的に時間を提示する等、詳細に説明。
- ・ 全体を通して、視覚的に分かるように、イラストだけでなく動画や写真も織り交ぜる。
- ・ 時間的に余裕があれば福祉の仕事の心構えややりがいの部分も加えていきたい。

4) 今後のスケジュールについて

- ・ 構成を考えてパワポ作成のための動画づくり（ベッドメイキングの様子など）
- ・ 年度末には完成させる。

次回HW動画班会議：調整中

③ アンケート班会議について

1) 目的について

- ・職員と施設長たちの考え方のズレを見つけるために、どれだけ本音を拾えるか。ズレた発言が出て構わない。
- ・アンケートをとってどう活かすかが見えない。川崎市の総論が知りたいのか？自施設のことは知りたいが、施設によって風土や傾向は異なり、また自施設であってもその時々状況によって異なるので、定点観測でとったものがどれほど活かされるのかというのも疑問。最終的には働きやすい職場づくりが最終目標。
- ・確保と定着でアンケートの方向性は異なる。施設単位も川崎市全体の傾向も知りたい。市への提言には全体の傾向は必要。
- ・設問のブラッシュアップが必要。集めたものをどう分析していくかは専門家を入れながら最終的な結果を出した方がよい。
- ・職員の現状把握は必要。分析したものに対して、これはこういうことだというレクチャーは専門家から受けた方がよい。川崎市への提言、各施設へのフィードバックに繋がれるのが本来のアンケートの形では。
- ・今いる人を大切にするために職員が本音を言える機会の創出。定着に重きをおくことで、働きやすい職場作りを強化（全部は無理でも幾つかは）し、それが確保にも繋がっていく。

2) 実施方法について

- ・施設単位でやるところは施設ごとで、施設ごとでやらなくても良いという施設は、全体の Google フォームで実施してもらおうという二本立てで良いと思う。
- ・チェック式だけでなく、記述式も含める。
- ・アンケートの信頼性を高めるために外部コンサルタントの名前が入っていた方がよい。アンケート協力機関として名前を載せてもらえるか？

3) 対象者について

- ・非常勤職員は働く目的が人によってまちまちなので、データを薄めないためにも非常勤と常勤は分けた方がよい。
- ・非常勤職員は含めなくても良いのではないかな。常勤をメインとして必要に応じて非常勤職員も実施。介護職の不足が課題となっているので、介護職員中心に常勤職員を対象としたものにする。

4) 内容について

- ・一度バックオフィスコンサルティング総研のサーベイに関する研修を受けて、その中で適切な内容を検討していく。

5) 実施時期について

- ・今年度中に実施してもフィードバックは早くて年度末頃。年度末たいで施設長の変更等あると活かされない可能性がある。内容を深めて来年6月頃に実施。今年度は実施しない。秋の施設長会でフィードバック。
- ・年度初めに事業計画等で取り組み方針を打ち出す。
- ・3年に1回は実施していきたい。

6) 広報・啓発方法について

- ・今すぐにではないため、広報手段については継続検討。

次回アンケート班会議：調整中

(2) 9/15ハローワーク主催「福祉の仕事」説明会

日 時： 9月15日（金）13時30分～14時30分

会 場：①ハローワーク川崎

②エポックなかはら

参加施設：2施設（介護老人福祉施設みやうち、特別養護老人ホーム菅の里）

参 加 者：①説明会18名（就職相談会 9名）

②説明会24名（就職相談会20名）

(1) 川崎市社会福祉協議会（老人福祉施設協議会）について、

福祉の仕事・資格の案内

(2) 施設でのケアの実際

講師：人材プロジェクト委員会 平山副委員長

(3) 福祉の現場からの声

司会：人材プロジェクト委員会 平山副委員長

【ハローワーク川崎会場】



【エポックなかはら会場】



（３）今後の予定

第４回人材プロジェクト委員会 ／ １１月３０日（木）

情報交換について

1 情報交換について

施設長会の際に、会員施設同士で情報交換、意見交換が出来る時間が限られており、平成 30 年度より施設長会と合わせて実施している。

老人福祉施設「協議会」という名のとおり、施設同士等で情報交換、意見交換が出来るテーマを設け、設定テーマに基づく 30 分程度（目安）の情報交換を実施します。

(1) 会員施設から情報交換のテーマを募集

〔情報交換のテーマ例：看取りの実施方法、加算の取得状況、職員の雇用形態 等〕

(2) 正副会長等会議において、会員施設から集約した情報交換テーマを確認し、施設長会での情報交換テーマを検討します。

(3) 施設長会の開催通知に、情報交換の設定テーマを記載し各施設へ連絡。 各施設には必要に応じて資料等をご用意いただきます。

2 令和 5 年度施設長会の情報交換テーマ

○第 1 回施設長会の情報交換会のテーマ

テーマ：「災害について」

内 容：①各区の班長、副長について

②災害時高齢者・障害者施設等情報共有システム（通称 E-Welfiss）を活用した情報伝達訓練及び物資移送訓練等について（案）

○第 2 回施設長会の情報交換会のテーマ

テーマ：「新型コロナウイルス 5 類移行に伴う対応の変化について」

内 容：①面会方法について

②感染対策の変化等について（換気の頻度が減った、変わらない等）

○令和 5 年度第 3 回施設長会の情報交換テーマ

テーマ：「派遣職員と人材紹介事業所について」

内 容：① 最低賃金の上昇に伴う派遣職員の時給・派遣費用の変化・交渉について
② 派遣職員・人材紹介事業所に関連した課題 等

3 令和 5 年度第 4 回施設長会の情報交換テーマ

テーマ：「派遣職員と人材紹介事業所について～part 2～」

内 容：① 最低賃金の上昇に伴う派遣職員の時給・派遣費用の変化・交渉について
② 派遣職員・人材紹介事業所に関連した課題、成功事例 等

【令和4年度テーマ一覧】

6月15日	施設におけるコロナ対応について～第6波終了の今、第7波に備えて～
8月25日	新型コロナウイルス第7波における各施設の課題、問題点、各施設との連携方法
10月19日	I C T機器の導入について
12月21日	【中間報告】第3回神奈川県特養実態調査（川崎市版）について
2月15日	施設運営における補助金の有効活用について～大規模修繕・コロナ対策など～

民間社会福祉施設従事者福利厚生費助成事業について

(1) 令和 5 年度福利厚生費交付事業について

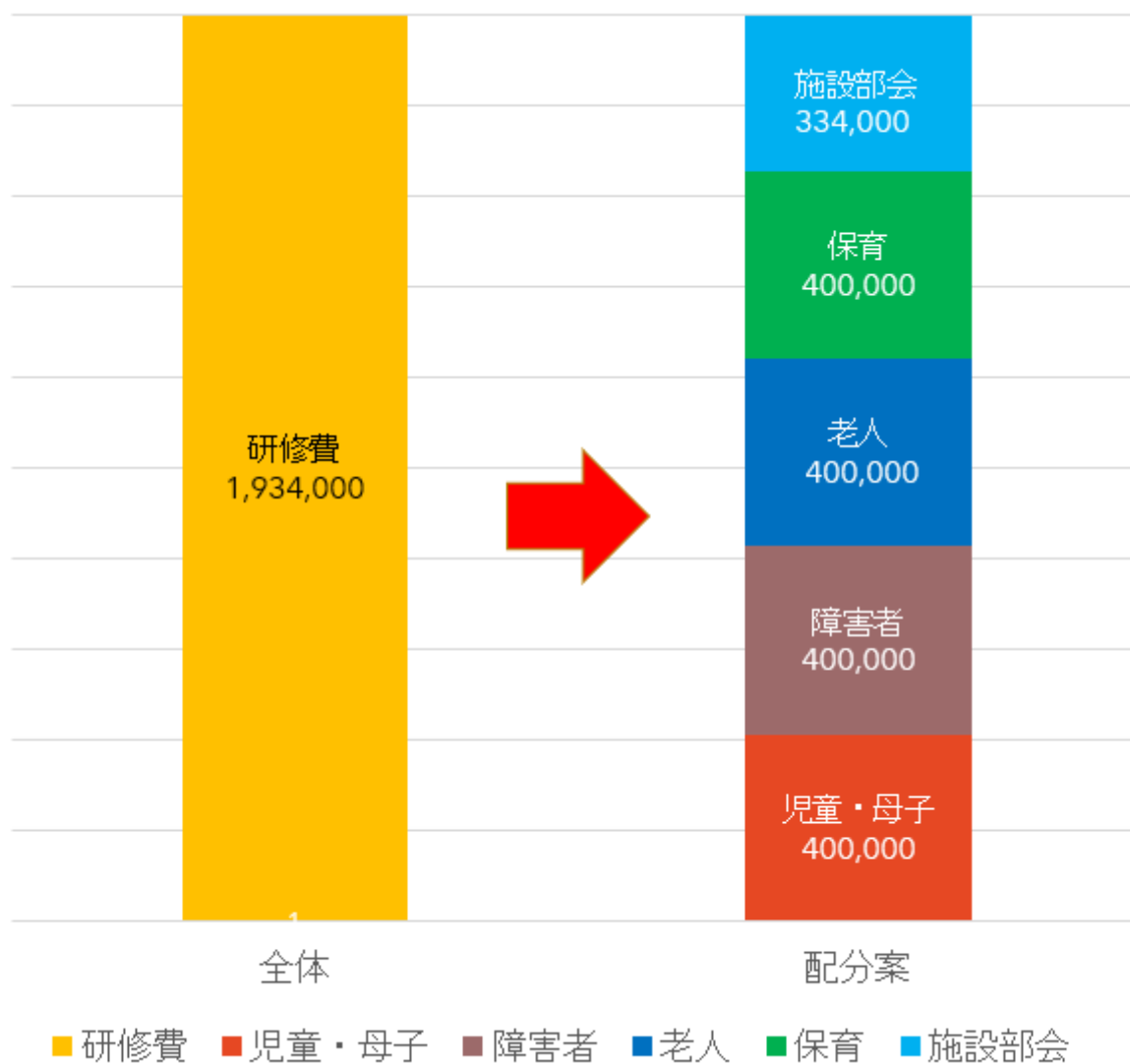
※令和 4 年度第 4 回川崎市民間社会福祉施設連絡協議会（3/22）資料より以下抜粋

①予算について

- ・令和 4 年度同様 1,934,000円

②事業計画

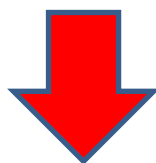
市内民間社会福祉施設に従事する職員の福利厚生の増進及び資質の向上を図る事を目的に、福利厚生費について、施設部会や各協議会で行っている研修事業の拡充のために各協議会へ均等に配分する。



(2) 各協議会で活用するにあたって

- ①職員一人ひとりにより効果的に還元される方法
- ②市内福祉人材を育むような用途
- ③多種多様な働き方をしている職員一人ひとりが参加しやすい研修機会の確保
- ④対象施設の事務負担、参加費の負担軽減
- ⑤研修講師の充実
 - ・これまで金額により断念していた講師を招いた研修会の開催)
- ⑥研修メニュー等の充実
 - ・各協議会会員施設職員向けにアンケートを行い、職員のニーズに合った研修の実施
 - ・福祉分野や法定研修に限らず、「レクリエーション」や「自己啓発・スキルアップ」等につながる研修会の開催
 - ・分野・種別を超えた交流や共通課題、地域課題の解決に向けた研修会等の開催
 - ・参加者負担で行っていた研修等の参加者負担の軽減
(保育研究大会、児童・母子福祉施設協議会職員交流会等)
- ⑦参加方法の充実
 - ・多種多様な働き方をしている職員がいる中で、動画配信等職員一人ひとりが参加しやすい仕組みづくり

※飲食その他これに類する行為（飲食等）のために要する費用や弁当やお茶菓子などを用意するために通常要した費用は除く



上記を踏まえ、「～福祉施設に従事する職員一人ひとりに届く活用を目指して～」
次回の施設部会までに各協議会で用途案を検討する。

(3) 老人福祉施設協議会での用途について（前回施設長会協議事項）

10以上の法定研修や接遇やケアに関する複数の研修動画を配信している
オンライン研修のアカウントを取得し、市内の全老人福祉施設が視聴する
ことができるようにする。



オンライン法定研修（お茶の水ケアサービス学院）
70の法定研修とZoomオンライン研修が受講可能

URLからアカウントとパスワードを入力してログインすると下の画面に。

こちらの研修動画は、お茶の水ケアサービス学院のネット配信サービスから法定研修をセレクトして掲載しております。
初めての方は「[研修受講方法](#)」をご覧ください。

法定研修一覧

下記一覧表の中から、視聴したい研修タイトルをクリックしてください。

No.	研修番号	研修タイトル	講師	講義時間	研修詳細
1. 認知症及び認知症ケアに関する研修					
1	s54	認知症ケアの理解	田島利子	55分12秒	詳細
2	s108	認知症及び認知症ケア	山田美代子	34分28秒	詳細
3	15分-j01	認知症とは	高山彰彦	12分16秒	
4	15分-j02	認知症における中核症状	高山彰彦	12分34秒	
5	15分-j03	認知症における周辺症状	高山彰彦	17分24秒	

クリックすると右
の画面になるので、
研修資料とテストを
ダウンロードして、
視聴開始。

運営情報項目

従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する研修の実施記録がある。



[テスト解答と受講証明書はこちらをクリックして専用ページからダウンロードしてください。](#)
※テスト解答と受講証明書を開くには研修担当者専用のパスワードが必要です。

No.	研修タイトル	講義内容	講義時間	講師
s54	認知症ケアの理解	<ul style="list-style-type: none">・ 認知症とは・ 中核症状・ BPSD・ 4大認知症 認知症ケアの考え方・ 認知症のひととのコミュニケーション・ 認知症ケアの基本理念と基本原則	55分12秒	田島 利子



こちらの研修動画は、お茶の水ケアサービス学院のネット配信サービスから法定研修をセレクトして掲載しております。
 初めての方は「[研修受講方法](#)」をご覧ください。

法定研修一覧

下記一覧表の中から、視聴したい研修タイトルをクリックしてください。

No.	研修番号	研修タイトル	講師	講義時間	研修詳細
1. 認知症及び認知症ケアに関する研修					
1	s54	認知症ケアの理解	田島利子	55分12秒	詳細
2	s108	認知症及び認知症ケア	山田美代子	34分28秒	詳細
3	15分-j01	認知症とは	高山彰彦	12分16秒	
4	15分-j02	認知症における中核症状	高山彰彦	12分34秒	
5	15分-j03	認知症における周辺症状	高山彰彦	17分24秒	

詳細をクリックすると
 下の画面になり、研修
 の内容を確認すること
 ができる。

[この研修動画をみる >>](#)

研修No.s54

※情報公表対応 ミニ研修 (55分)

認知症ケアの理解

講師：田島 利子

介護サービス情報の公表で実施される訪問調査は都道府県により頻度が異なります。一方、訪問調査の有無にかかわらず、運営情報の内容は毎年更新し、インターネット上で公表されます。そのため、運営情報に記載されている研修に関しては、毎年実施しているかどうかを問われています。

本研修は、介護サービス情報の公表において実施の「あり」「なし」を申請する必要のある【認知症】について学んでいただきます。受講後は、受講証明書と資料をプリントしていただき、研修実施の根拠としてお役立て下さい。

講義内容	配信時間
<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症とは ・ 中核症状 ・ BPSD ・ 4大認知症 認知症ケアの考え方 ・ 認知症の人とのコミュニケーション ・ 認知症ケアの基本理念と基本原則 	55分12秒

講師：田島 利子

介護福祉士、介護支援専門員、グループホームあんずの家ホーム長。
 日本でもモデル的なグループホームの礎をつくったグループホーム管理者。
 現場の業務に精通したスペシャリストで、介護現場の実情を踏まえた実践的な講義が好評。
 25年以上の大変豊富な知識と経験を兼ね備えた専門家。事業所での研修やコンサルテーション等を行っている。

5時間弱の長い研修動画もあるが、5，6の動画に分割されている。また各動画もキャプチャーがついており、途中から見直すことが可能。

法定研修一覧

No.	研修番号	研修タイトル	講師	講義時間	研修詳細
1.認知症及び認知症ケアに関する研修					
1	s054	認知症ケアの理解	田島 利子	55分12秒	◎
2	s108	認知症及び認知症ケア	山田 美代子	34分28秒	◎
3	15分-j01	認知症とは	高山 彰彦	12分16秒	
4	15分-j02	認知症における中核症状		12分34秒	
5	15分-j03	認知症における周辺症状		17分24秒	
2.プライバシーの保護の取り組みに関する研修					
6	s044	プライバシーの保護・個人情報取り扱いの理解	田島 利子	21分14秒	◎
7	s098	プライバシーの保護・個人情報取り扱いの理解	山田 美代子	37分16秒	◎
8	15分-24	個人情報の取り扱い	後藤 佳苗	12分59秒	
9	15分-j05	人権・プライバシー権・個人情報の理解	高山 彰彦	17分48秒	
10	15分-j06	プライバシー権と介護現場における個人情報との関係		9分56秒	
11	a66	個人情報の保護	口村 淳	96分57秒	
3.倫理及び法令遵守に関する研修					
12	s045	倫理・法令遵守の理解	田島 利子	24分54秒	◎
13	s100	法令遵守の理解	山田 美代子	24分25秒	◎
14	15分-71	利用者の人権と尊厳について	田島 利子	11分23秒	
15	a53	倫理及び法令遵守	後藤 佳苗	82分54秒	
4.事故発生の防止の研修					
16	s049	事故防止の知識	田島 利子	34分39秒	◎
17	s104	事故防止の知識	山田 美代子	26分53秒	◎
18	15分-04	高齢者の転倒予防	松本 健史	13分37秒	
19	15分-73	事故発生後の対応	渡邊 信介	18分31秒	
5.緊急時の対応に関する研修					
20	s050	緊急時対応の理解	田島 利子	13分24秒	◎
21	s105	緊急時対応の理解	山田 美代子	8分39秒	◎
22	M9-01	【介護技術動画】打撲、内出血の対応	大瀧 厚子	2分24秒	
23	M9-02	【介護技術動画】鼻血が出たときの対応		1分27秒	
24	M9-03	【介護技術動画】窒息時の対応		2分15秒	
25	M9-04	【介護技術動画】むせこみ時の対応	佐藤 彰紘	2分50秒	
26	M9-05	【介護技術動画】窒息時の対応		5分33秒	
6.感染症の予防及びまん延防止のための研修					
27	s107	感染症・食中毒の予防及び拡大防止の知識	山田 美代子	37分45秒	◎
28	15分-j21	感染症対策	高山 彰彦	17分59秒	
29	15分-j22	感染経路別対応		12分23秒	
30	a37	感染症の予防及びまん延防止（新型コロナウイルス含む）	田島 利子	105分46秒	
31	M7-01	【介護技術動画】マスクの装着（プリーツタイプ）	大瀧 厚子	2分53秒	
32	M7-02	【介護技術動画】立体型のマスクの装着		1分03秒	
33	M7-03	【介護技術動画】手袋の着け外し		3分00秒	
34	M7-04	【介護技術動画】手洗い		3分43秒	
35	M7-05	【介護技術動画】嘔吐物の処理		9分38秒	
7.食中毒の予防及びまん延防止のための研修					
36	s053	食中毒の予防とまん延防止	田島 利子	24分14秒	◎
37	15分-94	食中毒の知識	大瀧 厚子	17分06秒	
38	a64	食中毒予防及びまん延防止	田島 利子	88分55秒	
8.身体拘束の適正化のための研修					
39	s102	身体拘束排除の知識（※施設向け）	山田 美代子	35分22秒	◎
40	15分-55	身体拘束防止の具体策	榊原 宏昌	14分34秒	
41	15分-62	身体拘束を行ってはいけない理由		12分52秒	
42	15分-92	身体拘束の基礎知識	金沢 善智	13分05秒	
43	15分-104	身体拘束をしないための具体策	田島 利子	15分44秒	
44	a61	高齢者虐待防止～身体拘束廃止～		92分44秒	
9.非常災害時の対応に関する研修					
45	s051	非常災害時の対応	田島 利子	16分16秒	◎

46	s106	非常災害時の対応	山田 美代子	13分26秒	◎
10.医療に関する教育、研修					
47	s010	医療連携に必要な知識と技術	大瀧 厚子	282分57秒	◎
48	s059	介護職のための病気と薬の基礎講座	後藤 佳苗	219分50秒	◎
49	s116	からだところの理解 ～医学的な知識を身に着け、利用者の置かれている状況を理解しよう～	兵頭 甲子太郎	203分06秒	◎
50	s133	老化を知る「からだ」	渡辺 修一郎	104分36秒	◎
11.看取り（ターミナルケア）に関する研修					
51	s038	ターミナルケア基礎研修	大瀧 厚子	272分10秒	◎
52	s079	看取りケア研修実践編	田島 利子	313分07秒	◎
53	a36	看取り期の利用者への寄り添い方	加藤 慶	91分55秒	
12.精神的ケアに関する研修					
54	15分-j36	精神疾患について	高山 彰彦	13分54秒	
55	15分-j37	うつ病の対応について		11分09秒	
13.虐待の防止のための研修					
56	s048	虐待防止に関する理解	田島 利子	23分35秒	◎
57	s078	介護施設・居住施設の効果的な虐待防止の具体策	榊原 宏昌	92分02秒	◎
58	s103	虐待防止に関する理解	山田 美代子	35分45秒	◎
59	15分-75	高齢者支援を行う対人援助職の倫理	後藤 佳苗	16分25分	
60	a35	高齢者施設における高齢者虐待防止と権利擁護	梅沢 佳裕	97分47秒	
14-1.管理者向けBCP研修					
61	s088	BCP（事業継続計画）及び災害時対応研修	大塚 克巳	163分00秒	◎
62	s132	介護事業者のための 災害・感染症 BCPセミナー（入門編）	將司 覚	61分19秒	◎
63	a63	自然災害・感染症BCP策定（実践編）講座		102分52秒	
14-2.職員向けBCP研修					
64	15分-137	事業継続計画（BCP）とは	將司 覚	13分27秒	
65	a48	非常災害時対応		84分01秒	
15.褥瘡対策に関する継続的教育					
66	s061	褥瘡予防のための状況別ポジショニング	加島 守	178分07秒	◎
67	15分-23	褥瘡発生のメカニズムとずれについて		15分06秒	
16.ハラスメント対策研修					
68	s021	ケア従事者のためのハラスメント構造の理解とその対処法	品川 博二	157分55秒	◎
69	15分-127	パワハラを理解する	榊原 宏昌	15分14秒	
70	a41	適切な指導とパワハラ防止		92分17秒	

[リンク](#)

■令和5年度 Zoomオンライン研修 年間予定（加入者は受講料 無料）

川崎市社協「施設部会」 ホームページはじめました！



社会福祉法人
川崎市社会福祉協議会



施設部会

トップページ

お知らせ

施設一覧

ふくしの出張講座

刊行物

施設部会



<https://csw-kawasaki.or.jp/shisetsu/>

・ かわさき若者サポートステーション／コネクションズかわさき（詳細は依頼文参照）

1 1月20日（月）午後2時～別紙のとおり「地元企業との交流会」を開催予定。

昨年度は製造業だけ4つの企業に集まってもらったが、今年度は福祉分野をはじめ、異なる分野の4つの企業（予定）に集まってもらって、標記交流会を開催したい。

（これまでも橘高校や向の丘工業高校で川崎市社協施設部会さんが参加しているのを拝見し、今回は声掛けをさせていただいた。福祉分野全般ということもあるが、参加者や日頃の相談者の中では高齢者施設に興味を持たれている方が比較的多いので、高齢者施設でどこか参加して欲しいと考えている。）

→ 施設部会の中には4つの協議会（保育・老人・障害・児童母子）があり、

今回の内容であれば老人福祉施設協議会が適切かと思う。

更にその中に人材プロジェクト委員会があるので、そこで一度参加について検討する。



特定の法人、施設というよりは、市内の高齢者福祉施設全体の人材確保等に寄与することを目的とするため、老人福祉施設協議会名で参加することが望ましいと考えられる。



特別養護老人ホーム等々力の岩壁施設長（人材プロジェクト委員会副委員長）が代表して参加する。

2023 年 9 月 6 日（水）

ご担当者 様

川崎市主催 地元企業との交流会 ご参加のお願い

かわさき若者サポートステーション／コネクションズかわさき

茶山 裕（ちゃやま ゆたか）

種市 麗子（たねいち れいこ）

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-6-10 てくのかわさき 3 階

044-850-2517

この度、川崎市の主催にて、地元の事業所と連携させていただき、若者に仕事理解を深めてもらう企業交流会を下記日程にて実施することとなりました。

事業や業務内容の理解から始めて、希望者には職場見学や就労体験をしてもらい、リアルに仕事を知ってもらうことを目的としています。過去には、この交流会を通じて、ご参加いただいた事業所に就職した若者もいます。

ぜひ趣旨をご理解いただき、ご参加を検討してくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時

2023 年 11 月 20 日（月）午後 2～4 時

※参加事業所数により、変動する可能性あり

2. 会場 てくのかわさき 1 階第 1・2 研修室

（神奈川県川崎市高津区溝口 1-6-10 武蔵溝ノ口駅又は溝の口駅 徒歩 5 分）

3. 参加者

川崎市内外の求職者など

※例年、弊機関の利用者がほとんどで、20 代、30 代の若年者です。

※市報、チラシ、弊機関ホームページにより募集します。

4. 実施の形式

3～4 社合同での開催を予定しております。各企業様 15 分程度で事業・業務内容の紹介していただき、その後グループに分かれて、各企業様のブースを順番に回る形式

以上

仕事の選択に迷っている方へ お気軽にご参加ください！

地元で活躍する企業 との交流会

無料

要予約
先着20名

市内で活躍する企業の方々をお招きし、仕事の内容をじっくりと伺います。
今回は4業種の企業が参加します。一度に多くの仕事を知るチャンスです。

「自分はどんな仕事に向いているんだろう？」「未経験の業界・職種だけチャレンジしてみたい！」「地元企業に興味がある」という方にオススメ。服装は自由で、応募書類も不要です。お気軽にご参加ください！

2023.11.20 (月) 14:00～16:30
(受付開始時間13:45)

事前のご予約が必要です！ →コネクションズかわさきまでお電話ください。

I T

株式会社 **アプリコット**

HP →



本社：川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル8F
事業：システム開発、システム第三者検証サービス、
プロジェクト支援サービス 他

メンテナンス

株式会社 **I E M**

HP →



本社：川崎区宮本町6番地1 高木ビル7F
事業：建物設備の保守点検、
環境プラント施設の運転維持管理 他

福 祉

高齢者福祉施設

事業：高齢者の生活を支える施設として、日常生活、機能訓練、
健康管理、療養上の世話、環境整備 他

★当日は、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
施設部会 老人福祉施設協議会
の推薦を受けた事業所が参加します。

HP →



製 造

上代工業株式会社

HP →



本社：高津区下野毛1-11-23
事業：2次元・3次元レーザー加工、製缶、機械加工、
精密板金、組立、塗装、配送 他

- 対象者
15～49歳までの方（現在働いている方もOK！）
- 会場
てくのかわさき1階 第1・2研修室
(川崎市高津区溝口1-6-10)
★JR「武蔵溝ノ口駅」・東急「溝の口駅」
より徒歩5分

コネクションズかわさき
(かわさき若者サポートステーション)

川崎市と厚生労働省の委託を受け、大原出版株式会社が協働で運営して
いる若者の職業的自立のための総合相談窓口です。



お問合せ・お申込み

☎ 044-850-2517

電話受付：月～土曜日10時～17時



川崎市経済労働局労働雇用部所管

・ふくしの出張講座

①小杉小学校

対象：4年生

内容：子どもたちが前期に行った調べ学習についてアドバイスをくれる、

そして実際に施設見学が出来る3分野の施設を紹介して欲しい

時期：10月以降

講師：これまでの区社協福祉教育の関係もあるので一旦中原区社協に情報提供し、

その状況により保育協議会・老人福祉施設協議会・障害者福祉施設協議会と今後応相談

→ 等々力（岩壁施設長）に依頼済み（詳細は、今後学校と打合せ）

②高津区社協

対象：区内老人いこいの家 管理人

会場：高津区社協（てくのかわさき）

内容：高齢者の特徴やコミュニケーションの取り方等

日時：①11/21（火）10：00～11：00

②11/22（水）10：00～11：00

③11/27（月）10：00～11：00

→ 高津区内の施設で調整をお願いしたい

どうしても勤務の関係で一堂に会せず、

3日間別々の講師でも構いません。

区社協・区内老人いこいの家との交流する

きっかけ作りにもなればと思います。

（詳細は、今後区社協と打合せ）

→ 高津区内の3施設に依頼

日時：①11/21（火）10：00～11：00

⇒陽だまりの園

②11/22（水）10：00～11：00

⇒和楽館

③11/27（月）10：00～11：00

⇒調整中



社会福祉施設と地域をつなぐ

ふくしの出張講座

無料

あなたの地域へ、団体へ。
福祉施設が「福祉のおはなし」をお届けします。

学校の授業にも！
市内社会福祉施設（こども・高齢者・障がい者などの福祉施設）の豊富な知識や経験を持つ職員が、みなさんの地域に出張し、ご希望に応じた講座を無料で実施します。
※一部実費負担あり

オンライン対応も！
社会福祉協議会が、目的や趣旨にあわせた講座・講師（施設）をご提案します！
どうぞお気軽にお問い合わせください♪

お申込み・お問い合わせ

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 施設部会事務局

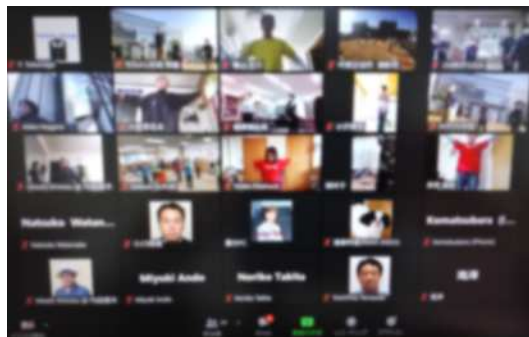
住所 川崎市中原区上小田中6-22-5
川崎市総合福祉センター6F
★JR南武線「武蔵中原」駅直結！

TEL 044-739-8717 FAX 044-739-8737

メール shisetsu-dantai@csw-kawasaki.or.jp

施設部会とは、市内約300の川崎市社会福祉協議会である社会福祉施設で構成され、各施設は分野ごと（保育・老人・障害・児童・母子）の協議会等に所属しています。地域住民や関係機関・団体等と協働した地域づくりなどを、地域課題の解決を目指します。

オンライン体操で 気軽に交流しませんか？



まずは基本のラジオ体操



施設の中からつないで交流！



皆で作る楽しいダンス

参加方法

毎月**第3木曜日** 12:30 ~ 12:50

ZOOMにて 12:25 ~ アクセスできます！

ミーティングID: 917 1514 9457

パスワード: 5963

ココがGOOD!

1 誰もが楽しめるプログラム

基本のラジオ体操から、だれでもダンスまで、自分のペースで楽しめます！

2 自宅や施設から交流できる

お天気や距離に関係なく、交流できます！

3 ココだから出会える人と話せる

地域の活動をご紹介！

普段会えない人とお話できます！

オンライン体操とは

コロナ禍で始まった「オンライン体操」。NECと中原区が連携して月に1回顔を合わせる場として開催してきました。「オンラインだから出会える人がいる」をモットーに、シニアから子どもまで集まって楽しめる形にリニューアル！ぜひ参加してみませんか？

お問い合わせ

中原区地域ケア推進課：工藤

電話：044-744-3239

(公 印 省 略)
群老施協第 1 9 4 号
令和 5 年 9 月 1 9 日

関東ブロック老人福祉施設
各都県市代表者及び事務局長 様

第 58 回関東ブロック老人福祉施設研究総会
大 会 会 長 古 谷 忠 之
大会実行委員長 信 澤 真由美

第 58 回関東ブロック老人福祉施設研究総会の御礼について (通知)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記研究総会につきましては、関東各都県市より 1, 0 0 0 名を超える皆様にご
参加いただきまして、無事成功裏に大会を終了することが出来ました。

これもひとえに皆様のご支援の賜と心より感謝申し上げます。

今後も高齢者福祉の向上のため、誠心誠意、努力を重ねて参りますので、引き続き
ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(大会事務局)

一般社団法人群馬県老人福祉施設協議会事務局 担当 田口
〒371-8525 群馬県前橋市新前橋町 13-12
TEL:027-255-6034 FAX:027-255-6173
Mail: taguchi@jsgunma.jp